

ているところである。

農林水産部長 施設園芸対策としては、資源エネルギー庁や農林水産省の事業があり、これらを活用していただくよう周知している。今後も推進していきたい。

商工観光部長 燃料費高騰や原材料高騰は、消費者や中小企業者にとって切実な問題である。しかし、市単独での対応は非常に困難であると考えている。市内の中小企業者に対しては、中小企業振興資金融資制度を設置しており、活用していただきたい。

競艇事業管理者 (2)現在国土交通省からの指導に基づき漁業組合や、地元町内会の同意取得を進めているところである。ナイトレースを開催することで、4億円の増収効果があると考えている。最近の傾向では、全体の売り上げに占める本場の売り上げは減ってきており、ポトピアや電話投票に力を入れていきたい。そのためには、ナイトレースを開催させていただきたい。都市圏では住民同意が難しい状況もあり、ナイトレースは必ず成功すると確信をした上で進めている。

職員、従事員の健康管理については、十分配慮しながらやっていきたい。

(その他の質問事項)
活水女子大学の看護学部新設の進捗状況について

大村市の未来予想図を

描いていきましょう

園田議員

(1)市立大村市民病院について
本年度貸付金14億5千万円は、次年度以降も同程度の貸付金が予想されるのか。更に、当初のシミュレーションと比べ減価償却費の額が増大、結果、本年度決算は赤字の見通しへ転換されている。将来的な経営方針を睨み3年短期、7年中期、10年長期ビジョンを示すと共に、新たな収支計画書の提出を求める。設置者として市が、責任ある対応と連携の強化に努めるべき。

(2)財政健全化について
財政健全化法施行により今後の決算報告と公表についての説明を。また、これに伴い、監査の役割と業務量を理解頂き、監査委員事務局職員の増員、もしくは財政部との併任を図り、財政健全化に向けて監査の強化を求める。

福祉保健部理事

(1)来年度については、市長、理事長をトップとした管理運営協議会で協議して議論することになる。21年度以降の貸付額や利率等について要望は出てくるかと思うが、まだ示されていない。将来的なビジョンについては示していきたい。



新たにスタートした市立大村市民病院
(4月より公設民営化)

市長

今後は経営改善が進み市民のための市民病院として更に良質な医療の提供が行われるものと期待している。あくまで、設置者は市長であり、今後も協会と連携をとりながら健全な経営がやっていけるように全力を尽くして支援していきたい。

(2)新しい法律では、財政の健全化に関する比率の公表を義務付けるとともに、比率に応じて財政の早期健全化を図るための計画を策定することを義務付けている。具体的には4つの健全化判断比率があり、主に一般会計に注目していた比率を公営企業等の決算と連携させることになり、自治体全体の財政の健全化

を判断する比率が設けられた。
財政部長 この4指標については、速報値として9月には公表したいと考えている。

総務部長 本市の監査委員事務局の職員が、特に少ないということではないが、監査委員から要望や指摘等があれば、検討しなければならぬと考えている。

(その他の質問事項)

- ・新幹線建設を含めた全体のグラウンドデザインについて
- ・スクールソーシャルワーカー事業について
- ・廃油利用したBDF燃料と地域通貨の取り組みを提案。
- ・公共施設トイレにターゲットシール導入を提案。

将来のまちづくりに向け

今、取り組める事を！

田中守議員

(1)福祉行政について

①妊婦無料健診の拡充と里帰り健診について
妊婦健診時の市の補助は5回でいくらか。又、里帰り健診や出産を望む方への説明と対応は。

②高齢者の方でなるべく家に引きこもらず市の催し等出かけるようにしているが、トイレが和式で困っていると聞く。市の今後の取り組みは。